

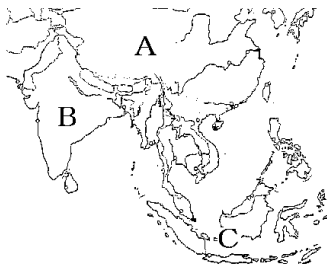
【FdData 中間期末：中学社会地理：アジア】

【インドの経済成長】

【問題】(前期期末)

図中のA～Cの国のうち、次の説明にあてはまる国の記号と国名を書け。

近年アメリカ合衆国やヨーロッパの企業とやりとりをしながら、ソフトウェアの開発などを行うIT産業がさかんになっている、南アジアに位置する国である。



【解答】B, インド

[解説]

[インドの情報技術産業]



数学, 英語, コンピューター教育



情報技術産業(IT産業)がさかん

バンガロール

インドでは、バンガロールを中心に情報技術産業 (IT産業)、中でもソフトウェア産業ののびが著しい。インドはもともと数学の教育に力を入れており、コンピューター教育もさかんで、英語が堪能な人材が多い。当初はアメリカなどへ技術者が渡り、ソフトウェアの開発にたずさわっていたが、現在は国内での生産が中心になっている。アメリカとは約 12 時間の^{じま}時差があるので、あるソフトウェアを共同で開発し、例えば、アメリカのプログラマーが仕事を終える時間に作業データをインターネットでインドのプログラマーに送り、引き継いだインドのプログラマーがさらに作業を進め、仕事の終わる時間にアメリカのプログラマーへ送り返す。このようにして 24 時間体制でコンピューターソフトの開発が可能となっている。

[問題](2 学期中間)

インドでソフトウェアの開発を行う、バンガロールを中心に急速に発展している産業を何というか。

[解答]情報技術産業(IT 産業)

[問題](2 学期期末)

最近、インドではアメリカなどの企業がおこなうソフトウェア開発などの仕事が増えている。

- (1) このような産業を何産業というか。アルファベットを使ってかけ。
- (2) このような仕事がインドで増えた理由を、言語の面から簡単に書け。

[解答](1) IT 産業 (2) インドでは英語が普及しているから。

[問題](2 学期期末)

インドのバンガロールには、世界的なコンピューターソフトを開発する企業が、次々に進出している。インドで現在、IT産業が急速に発達している理由を、人材という面から説明せよ。

[解答]インドはもともと数学の教育に力を入れており、コンピューター教育もさかんで、英語ができる人材が多いから。

[問題](2 学期中間)

右の地図の X の IT 産業が発達している都市名を下の [] から選べ。

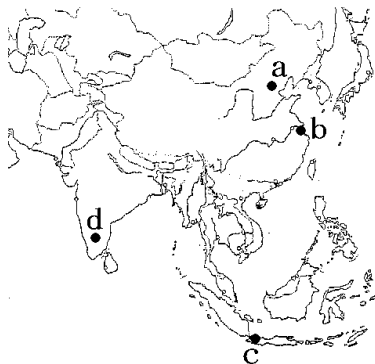
- [デリー ウーハン
バンガロール
ニューデリー]



[解答]バンガロール

[問題](1 学期中間)

経済成長がいちじるしい中国とインドについて、次の文に適する都市名を下の[]から選べ。また、その位置を次の地図の a~d からそれぞれ選べ。



- ① 工業化が進み, 2010 年に万国博覧会が開かれた。
- ② インドにおける情報技術産業の中心都市である。

[シャンハイ ペキン バンガロール
ジャカルタ]

[解答]① シャンハイ, b ② バンガロール, d

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc2/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com